

平和新聞

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会

〒543-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

ビキニデー 核兵器禁止条約発効へ決意新た

今年の3・1ビキニデーは、昨年7月に採択された核兵器禁止条約のお祝いと発効に向けた決意に盛り上がった集会となりました。日本被団協の和田征子さんは「重く錆び付いた扉が開いて一筋の光が差した」と条約が採択された時の感動を語り、「条約発効に向けて更にヒバクシャ国際署名を広げよう」と挨拶のなかで呼び掛けていました。

核兵器のない平和な世界を求める市民の声が世界を動かす情勢である一方で、北朝鮮の核開発、トランプ大統領によるNPR(核態勢見直し)などこの間の平和と人権を脅かす国際情勢についての発言も多くありました。「戦争を煽る国家のプロパガンダに抵抗するには、市民が真実を広く知らせることが大切」とアメリカフレンズ奉仕委員会のガーンソンさんは市民の役割を強調しました。

は、どこの国の首相なのかと憤りを覚えました。また、被爆者手帳が交付されない被災した漁師の多くは何の補償も受けられないままです。戦争は基本的人権を否定するものですが、今も核の被害によって苦しんでいる人たちの人権が蔑ろにされているのは、日本の政府の責任です。

第五福竜丸元船員の太田又七さんは壇上で「日本には、戦争をしない平和を望む国々の人たちのために仲介する役割を果たしてほしい」と願いを述べていました。世界が平和か戦争かのせめぎ合いが続いている今、唯一の被爆国である日本の政府は、核兵器廃絶を世界に強く訴えるべき立場のはずで、す。にもかかわらず、禁止条約に反対し、被爆者の尊厳を踏みにじってアメリカの核政策に賛同する



大阪平和委員会 事務局員 山本 樹

安倍改憲アカン 平和団体行動



3月10日原発ゼロの会主催の「なくせ原発 再稼働はんたい大阪大集会」が650人の参加で開催されました。伊東達也さん(原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員・右下写真)が「福島は今と原発住民運動の課題」と題して講演。



川崎哲氏(ICAN国際運営委員)講演

大阪平和友好6団体(平和委員会安保、原水協、日本ユーラシア協会、平和遺族会、うた声協議会)は2月19日昼、空堀商店街で「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」宣伝行動を12人で実施。日本ユーラシア協会の代表がマイクを握り「わたしたちは世界の諸国民と平和友好の関係を築くために活動をしている団体です。この友好関係の旗印となっているのが平和憲法。ぜひ守っていきましょう」と商店街を歩く人々に訴えました。チョコレートを開り付けた憲法会議のミニ署名用紙の手渡しやうた声などの工夫も凝らした宣伝行動となり、短時間で合計37筆の署名が集まりました。

40代の女性が「息子が2人いる。戦争はこわいですね」と言って署名にに応じてくれる一コマがありました。集会後、参加者は大阪市役所まで「原発なくそう!再稼働反対!」とコールしながら行進しました。

《3月の行事案内》

- 6日(金) 日本平和委員会組織委員会 14:00 日本平和委員会
- 7日(土) 日本平和委員会常任理事会(～8日) 13:00 //
- 14日(土) 「今NHKに何を求めるか」14:00 社会福祉指導センター 1000円
元NHKディレクター戸崎賢二氏講演
- 15日(日) 女性委員会企画「憲法とお茶カフェ」14:00 たかつガーデン
- 16日(月) ヒバクシャ国際署名推進大阪の会学習会 18:00 エルおおさか南館
川崎哲氏(ICAN国際運営委員)講演 500円
- 18日(水) 九条の会おおさか 川田忠明氏「憲法9条こそ平和を創る力」講演会
18:30 エルおおさか南館ホール 1000円
- 20日(金) 日本平和委員会財政委員会 17:00
- 21日(土) 日本平和委員会理事会 13:00 コミュニティプラザ八潮(～22日)
- 27日(金) 大阪安保・名護市長選支援者報告会 18:30 グリーン会館



全員参加型 天王寺総会

天王寺平和委員会総会が、2月25日区内で34人の出席で開催されました。

第1部では、アコーディオンの伴奏と一緒に歌ったあと、西淀川からヒョウ柄の衣装を身に着けた中村事務局長と今村会員が友情出演し、漫才「憲法9条を守ろう」を披露しました。

次に、恒川優子さん(天王寺動物園獣医師)による「戦時中の動物園」と題するお話。恒川さんは、沢山の戦前の写真を使い、チンパンジーなどの動物が戦意高揚に使われるとともに、食糧難と空襲時の管理上の危険性などから次々に殺傷処分された様子を語りました。おばあさんに連れられて参加した小学校6年の女兒はチンパンジーが鉄砲を担ぐ写真に見入っていました。

第2部は総会。世話人代表の大江憲夫さんが「『安倍改憲NO!3000万署名』が大阪の目標の10分の1にも達していない。会の総力をあげ署名に取り組み、安倍改憲を阻もう」と挨拶。吉田一江事務局長が豊富な活動の経過報告と方針、財政報告を行った後、出席者全員がユニークな「30秒自己紹介」を行いました。「戦争が動物園にもいろいろと影響を与えていたのだということに興味深く聞くことができました」「現在の情勢の確認、委員会の活動、出席者の方々の意見を聞くことができ勉強になりました」とのアンケート回答にあるように、素晴らしい総会でした。



アンケート回答にあるように、素晴らしい総会でした。

メンバーさんと懇談

3月7日午後コラソン・ファブロスさんが来所。大阪原水協の岩田理事長、大阪平和委の近藤理事長、片方副会長らと両国の反核・平和運動について懇談しました。

コラソンさんは、今年の平和行進での海外からの通し行進者が決まりつつあること、また、フィリピンでファシズムが強化される一方、米軍基地撤去後の跡地利用では雇用が増えていることなどを報告しました。

原水協の岩田理事長は、被爆者とともに「ヒバクシャ国際署名」運動を全力で推進していること、近藤理事長は安倍9条改憲を許さない3000万署名に全力で取り組んでいることを報告しました。和やかに懇談した後、8月の世界大会での再会を約束して記念写真を撮りました。



関西ブロック会議実施

3月6日関西ブロック・事務局長会議が和歌山市内で開かれ、全6府県9人の参加者が各県の機関運営、組織強化、運動について縦横に語り合いました。

大阪からは上羽事務局長が出席。毎月開催する事務局会議、組織委員会、常任理事会でしっかり意思統一し、運動と組織強化をすすめていることを報告しました。

会議の最後に、秋に和歌山で一泊二日の関西ブロック会議を開催することを確認しました。

安倍改憲・辺野古新基地！

大阪平和委員会は、3月15日昼近鉄上本町駅頭で安倍政権による「ウソとデタラメの安倍政権は退場を！」と訴えるピラを配り、「辺野古新基地建設・安倍改憲許すな」と訴える横断幕を張って宣伝行動を実施しました。

天王寺の山崎健逸さんがマイク



地域からの便り

今月の言葉—「9条はアジアの宝」

9条はアジアの宝です。これがなくなったら日本は新たな軍国主義国家になる恐れがある。アジアは軍拡競争の悪循環に陥るだろう。9条を守る姿勢ではなく攻めの姿勢でいってほしい。日本は世界の平和運動のセンターになれる。韓国キャンドル革命のリーダー・キムヨンホ(金泳鎬)さんの珠玉の言葉

都島平和の会 春の例会のごあんない
蕪村聴き さくらをめめて 和をかたる

江戸時代の俳人、画家・与謝蕪村は、毛馬村(現、都島区毛馬町)生まれ。その毛馬には立派な蕪村公園があります。淀川堤防の雄大な情景を懐した園内には、多くの蕪村句碑が周囲を飾っています。絵巻も展示されています。巨匠の足跡を辿って、樹下の散策を楽しみませんか。蕪村研究会の田中邦夫さん(平和の会会員)に案内していただきます。そのあとは、桜をめめて食事会も用意しています。どうぞお気軽にご参加ください。

2018年4月3日(火)朝11時
 集合：淀川神社→蕪村公園→句碑巡り→パンダ公園(拘置所前)
 お弁当含む参加費1000円(雨天決行)
 申込は3月31日までに杉岡さん(090-4908-1956)に…
 主催：都島平和の会